

今度は“城”だ！ “学習参考書×城 異色のコラボ”

歴史参考書『教科書よりやさしい日本史』白石城内で販売！！

教育出版の株式会社旺文社(本社:東京都新宿区、代表取締役 赤尾 文夫)が、7月26日より全国書店にて刊行した学習参考書が、8月5日より宮城県白石城[しろいしじょう]〈宮城県白石市益岡町〉内で販売開始されました。

『教科書よりやさしい日本史』は、教育出版社とアニメ制作会社の異色コラボによる、これまでにないスタイルの日本史参考書で 時代の流れを“日本史の軸”として身につけてもらうことを目標とし制作されました。

著名アニメーター西尾鉄也氏の手により日本史上の主要人物15人を魅力的にイラスト化した“日本史ビジュアル絵巻”を通して全時代の流れと順番、つまり“日本史の軸”を理解。そのうえで、それぞれの時代の具体的な説明を、著者である河合塾日本史トップ講師石川晶康氏と4人の生徒の会話を交えながら学習していきます。文字中心の教科書から生まれた“日本史は難しい”という思い込みを、ビジュアルの効果で“日本史ってやさしい”に変える参考書です。

今回は、本書のイラストを描いたプロダクション I.G が、歴史ブームのきっかけの一つとなったTVアニメーション『戦国BASARA』の制作をし、宮城県が地域おこしの一環として、『戦国BASARA 弐』とタイアップしたことなどから白石城内で販売の運びとなりました。

【商品概要】

書名：教科書よりやさしい日本史
対象：高校生～社会人
刊行日：2010年7月26日
定価：1,000円(税込)
判型/色数：B6判/2色
巻頭16ページのみ4色カラー
ページ数：256ページ
著者：石川 晶康 (河合塾講師)



「教科書よりやさしい日本史」特設ホームページ ⇒ <http://www.yasanichi.jp/>

◆株式会社プロダクション・アイジー (Production I.G., Inc.)

'87年創業のアニメーション制作会社。

米国ビルボード誌で1位を獲得し、世界にジャパニメーションブームを巻き起こした『GHOST IN THE SHELL/攻殻機動隊』('95年)や、日本アニメとして初めてカンヌ映画祭に正式出品された『イノセンス』('04年)などのハイクオリティ・アニメーションを制作。

近年ではTVアニメ『戦国BASARA』『君に届け』『東のエデン』などが幅広い層に支持されている。

◆白石城について

白石城は宮城県白石市の中心部にある益岡公園にあった平山城で、地元の土豪白石氏の居城として利用されていました。1602年以降は仙台城の支城として伊達家の重臣片倉氏が代々居城し、明治維新時には、奥羽越列藩同盟が結ばれるなど歴史が大きく転換するたびに重要な役割を果たしてきました。

その後片倉家は、開拓費用に充てるため白石城の売却を申請します。城は明治7年、大蔵省より民間に払い下げ処分となり、以後解体されました。

平成に入り、市民の間から復元の浄財が寄せられるなど復元に対する運動が起こり、平成7年に三階櫓(天守閣)と大手門が復元され、現在に至っています。



【会社概要】

社名：株式会社 旺文社
代表者：代表取締役 赤尾 文夫 設立：1931年10月1日
本社：〒162-8680 東京都新宿区横寺町55 / TEL: 03-3266-6400
事業内容：教育・情報をメインとした総合出版と事業
URL：http://www.obunsha.co.jp/

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社旺文社 広報担当：山縣(ヤマガタ)・三澤(ミサワ)

TEL: 03-3266-6495 FAX: 03-3266-6849 E-mail: pr@obunsha.co.jp